



保 地 第 1141 号
令 和 8 年 10 月 8 日

関係機関の長 各位

沖縄県保健医療介護部
地 域 保 健 課 長

令和8年度 IHEAT 応用研修兼実践型訓練について(ご案内)

平素より、感染症対策事業に対するご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

沖縄県においては、IHEAT(広域的な感染症まん延時等に地域の保健師等専門職が保健所等の業務を支援する仕組み)の法定化に伴い、IHEAT.JP(IHEAT 運用支援システム)を活用した保健師等専門職の登録や登録者への応援要請等、健康危機発生時に備えた体制整備を推進しております。

その一環として、IHEAT 応用研修兼実践型訓練を別添の実施要領のとおり計画しております。

各関係機関の皆様にとっても、有益な研修となると思いますので、ぜひご参加いただきたく存じます。

なお、研修は IHEAT にご登録された方が対象となります。

IHEAT へのご登録及び研修のお申し込みは、添付資料をご確認の上、お申込みください。

【連絡先】

保健医療介護部 地域保健課

感染症対策班 長嶺

TEL:098-866-2215

E-Mail: nagamiyr@pref.okinawa.lg.jp

令和8年度 沖縄県 IHEAT 事業における研修及び訓練実施要領

1. 目的

新興感染症等の発生やまん延に伴う感染症健康危機が発生した際に、IHEAT(Infectious disease Health Emergency Assistance Team) 要員として登録されている地域の保健師等の専門職が、保健所等の支援に即応できることを目的に研修及び訓練を行う。

2. 各研修及び訓練の目標

(1) 基本研修 (e-learning)

保健所の感染症業務に従事するために必要な、健康危機管理や感染症法に基づく基本的な知識を理解する。

(2) 応用的な研修

保健所の感染症業務に関する講義や演習を通して応用力を身につける。

(3) 実践型訓練

保健所の感染症業務に係る実践的な訓練を通して理解を深め、対応力を養う。

3. 対象者

県内の保健所等への支援を想定しているため、IHEAT 運用支援システム（以下「IHEAT.jp」という）に登録されている県内居住の第一支援自治体が【沖縄県】の IHEAT 要員を対象とする。ただし、2（2）応用的な研修及び2（3）実践型訓練は、2（1）基本研修（e-learning）の修了状況にかかわらず受講可能とする。（※研修効果を高めるため、研修前後に基本研修を受講することを推奨する。）

4. 履歴の管理

IHEAT 要員への研修及び訓練の案内、受講申込、受講履歴、謝礼金支払い歴等の管理は IHEAT.jp を通じて行う。

5. 研修協力謝礼金及び旅費の支払い

研修受講者及び訓練参加者に対し、以下の条件に基づき支払う。ただし、本年度中に他自治体から研修協力謝礼金を受け取っていない者に限る。また、基本研修の研修協力謝金は、新規受講者等以前に研修協力謝金を受け取っていない受講者に支払うこととする。

(1) 研修協力謝礼金

- ① 基本研修 (e-learning) : 15,000 円 * 年度内に1度、新規受講者に限る
- ② 応用的な研修 : 1時間当たり 6,600 円 (上限 20,000 円) * 年度内に1度のみ、受講時間3時間
- ③ 実践型訓練 : 1時間当たり 8,300 円 (上限 50,000 円) * 年度内に1度のみ、受講時間6時間

(2) 旅費

沖縄県会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例（令和元年沖縄県条例第42号）に規定される額とする。ただし、e-learning 等の WEB 研修の場合は支給しない。

(表)

令和8年度 IHEAT 要員向け研修スケジュール

研修名	(1) 基本研修 (e-learning)	(2) 応用的な研修兼実践型訓練
時期	令和8年10月1日(木) ～令和9年1月31日(日)	令和8年11月24日(火) 13時半～16時半
案内時期	令和8年10月1日(木)	令和8年10月13日(火)
受講 対象 (受講回数)	第一支援自治体が沖縄県の IHEAT 要員 (各1回/年)	
実施 主体	地域保健課	地域保健課・南部保健所
会場	e-learning	沖縄県南部保健所 大会議室
年間の 実施 回数	1回(約3時間)	1回(約3時間)
内容	一般財団法人日本公衆衛生協会の e-learning 教材を活用	① 積極的疫学調査のポイント(講義) ② 対面グループワーク・ロールプレイ演習
講師	なし	国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 職員 地域保健課・南部保健所職員

※内容については、変更する場合があります。

令和8年度 基本研修 (e-learning)

1. 研修の目的

保健所の感染症業務に従事するために必要な、健康危機管理や感染症法に基づく基本的な知識を理解する。

2. 研修対象者

第一支援自治体が沖縄県の IHEAT 要員

(IHEAT.jp に登録しており、かつ県内居住者とする。)

3. 時期

令和8年10月1日(木)～令和9年1月31日(日)

4. 方法

e-learning (一般財団法人日本公衆衛生協会運営サイト)

5. 内容

一般財団法人日本公衆衛生協会が作成した教材を活用する。

令和8年度 IHEATe-learning教材 一覧表				
No.	動画・資料	講義名	学習目標	講師
1-1	動画・資料	IHEATとは ★	IHEATの定義や求められる機能、研修について知る	厚生労働省健康・生活衛生局健康課 地域保健室
1-2	動画・資料	IHEATの経緯とその活動 ★	IHEAT創設の経緯やこれまでの活動について知る	IHEAT事務局
2	動画・資料	健康危機管理とリスクアセスメントの基本	健康危機管理とリスクアセスメントの基本的な考え方について知る	厚生労働省健康・生活衛生局健康課 地域保健室
3-1	動画・資料	感染症に対する基本的知識 ★	感染症成立の主要因や感染予防策など感染症の基礎知識を学ぶ	慶応大学医学部付属専門診療学系 公衆衛生学 感染症学 准教授 八王子 敬子
3-2	動画・資料	感染症法の背景と理念、感染症類型	感染症法制定の背景や、感染症の類型について学ぶ	国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター 長 齋藤 賢也
3-3	動画・資料	感染症法に基づく措置	感染症類型に応じた法に基づく措置について学ぶ	国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター 長 齋藤 賢也
3-4	動画・資料	感染症法に基づく保健所の対応 ★	感染症法に基づく保健所がどのように対応しているかを学ぶ	IHEAT事務局
4	動画・資料	積極的疫学調査の位置づけ	積極的疫学調査の位置づけと、調査のコツを知る	日本赤十字看護大学 看護学部 准教授 吉川 悦子
5-1	動画・資料	応援者の準備と留意点	応援に入る際の準備や心構えを知る	日本赤十字看護大学 看護学部 准教授 山口 雅
5-2	動画・資料	受援者の準備・留意点	応援者が事前に知っておく、受援側の準備や留意点を知る	自治医科大学 香山平 看護学部 准教授 吉川 悦子
5-3	動画・資料	心理的応急処置(PFA)	深刻なストレス状況にさらされたばかりの人々への心理的応急処置について学ぶ	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 行動医学研究部 社会疫学研究室 大沼 真実
5-4	動画・資料	行政機関で働くにあたって	行政機関で働く際に求められるコンプライアンスについて学ぶ	IHEAT事務局
6	動画・資料	感染症流行地域に関する情報収集	感染症流行地域に関する情報収集やアセスメントについて学ぶ	東京大学大学院看護学研究科 看護学部長 岸 美美子
7	動画・資料	感染症と人権侵害	感染症に関連した人権侵害の歴史と、課題について学ぶ	慶応大学医学部附属病院 センター/公衆衛生センター 公衆衛生研究科 教授 武蔵 昌樹
新型コロナウイルス感染症 5開移行前 調査資料				
8-1	動画・資料	新型コロナウイルス感染症の基本的知識 ★	新型コロナウイルス感染症の基本的知識を知る	慶応義塾大学 大学看護学研究科 感染症研究センター 教授 佐藤 隆
8-2	動画・資料	新型コロナウイルス感染症における積極的疫学調査の位置づけ ★	積極的疫学調査の位置づけと、調査のコツを知る	日本赤十字看護大学 看護学部 准教授 吉川 悦子
8-3	動画・資料	積極的疫学調査の手順 ★	積極的疫学調査の具体的な手順を知る	日本赤十字看護大学 看護学部 准教授 吉川 悦子
8-4	動画・資料	積極的疫学調査に関する調査票と留意点 ★	積極的疫学調査に関する調査票とその留意点を知る	感染症研究所 臨床疫学部 疫学情報センター 研究員 渡辺 由子

6. 案内時期

令和8年10月1日(木)

7. 研修協力謝礼金の支払いについて

教材に付属する全てのテストに合格していることを支払い条件とする。

ただし、テストは合格するまで何度でも受験可能とする。

令和 8 年度 IHEAT 応用研修兼実践型訓練

1. 研修の目的

保健所の感染症業務に関する講義や演習を通して応用力を身につける。

2. 研修対象者

第一支援自治体が沖縄県の IHEAT 要員

3. 時期

令和 8 年 11 月 24 日（火）13：30～16：30

4. 会場

沖縄県南部保健所 大会議室

5. 内容

（1）講義：（仮）積極的疫学調査のポイント

（講師：国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 職員 等）

（2）演習：電話聞き取りロールプレイ演習

※当日現地参加が困難な方向けに、後日（1）講義部分のアーカイブ配信（受講後に確認テスト及びアンケート提出必須）を実施予定。

※研修内容は変更することがあります。

6. 申し込み

（1）申込期限：令和 8 年 11 月 17 日（火）

（2）申込方法：IHEAT.jp の「研修管理」より申込。

7. 謝金及び旅費

【現地対面参加者】

謝礼金：23,200 円（応用研修講義 1 時間＋実践型訓練 2 時間分）および居住地から研修場所までの旅費を支給。

【後日アーカイブ視聴者】

謝礼金：6,600 円（応用研修講義 1 時間視聴および確認テスト等提出確認後に支給。※旅費は対象外）。

なお、本研修は「令和 8 年度南部保健所積極的疫学調査訓練」との合同開催とする。

令和8年度

沖縄県IHEAT 応用研修兼実践型訓練

令和8年

11月24日（火） 13:30～16:30

会場

沖縄県 南部保健所 大会議室（沖縄県島尻郡南風原町宮平212）

※駐車スペースには限りがあります。できる限り、公共交通機関等でお越しください。

対象

第一支援自治体が「沖縄県」のIHEAT要員



講義

積極的疫学調査のポイント

講師：国立健康危機管理研究機構
国立感染症研究所 職員



演習

電話聞き取り
ロールプレイ演習

研修内容は変更する場合があります。

申込期限

令和8年11月17日（火）

IHEAT.jpにログインし、「研修管理」より申込。

研修謝礼金

現地参加：謝礼金23,200円（応用研修講義1時間＋実践型訓練2時間）
後日アーカイブ：謝礼金6,600円（応用研修講義1時間）

後日のアーカイブ配信

当日現地参加が困難な方向けに、講義部分のアーカイブを
後日配信予定。

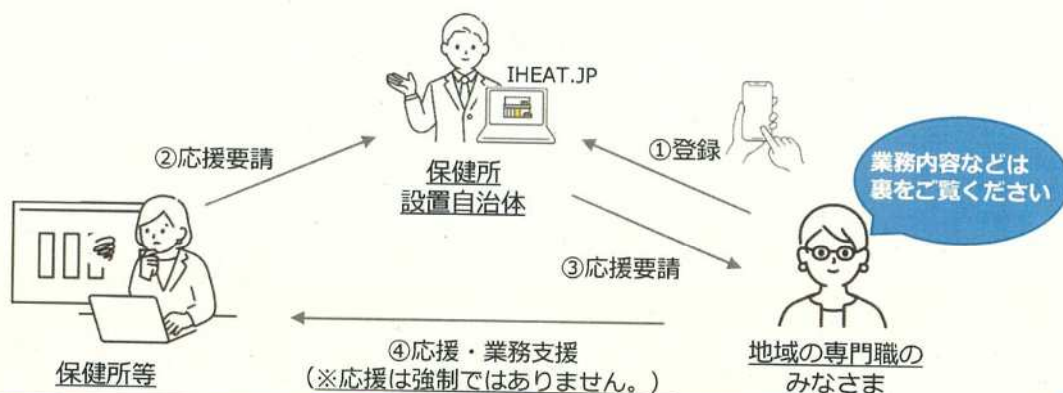
主催：沖縄県地域保健課・沖縄県南部保健所

お問い合わせ：
沖縄県地域保健課 感染症対策班
TEL 098-866-2215

IHEAT.JP登録にご協力ください

1 IHEATとは

- Infectious disease Health Emergency Assistance Teamの略。
- 感染症のまん延等の健康危機が発生したときに、IHEAT.JPに登録している地域の専門職が保健所等の業務を支援する仕組みです。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により保健所業務が逼迫したことをきっかけに健康危機の際の人材バンクとして創設されました。



2 登録可能な専門職

- 医師、保健師、看護師、歯科医師、薬剤師、助産師
管理栄養士等（※現役・退職は問わないが、行政職員は対象外）
 - パソコン、携帯、スマートフォンをお持ちの方
- ※応援要請等のやりとりはIHEAT.JP（WEBサイト）上で行います。

3 登録方法

※登録申請を行う前に、「沖縄県IHEAT要員募集要項」を必ずご確認ください。

1. 沖縄県電子申請システムへ必要事項を入力して申請ください。
2. IHEAT.JPの仮登録メールが届きます。
3. メール案内に従ってIHEAT.JPにアクセスし、パスワード設定、プロフィール情報の更新をしてください。
4. 最後に、利用規約への同意を行い、本登録が完了となります。



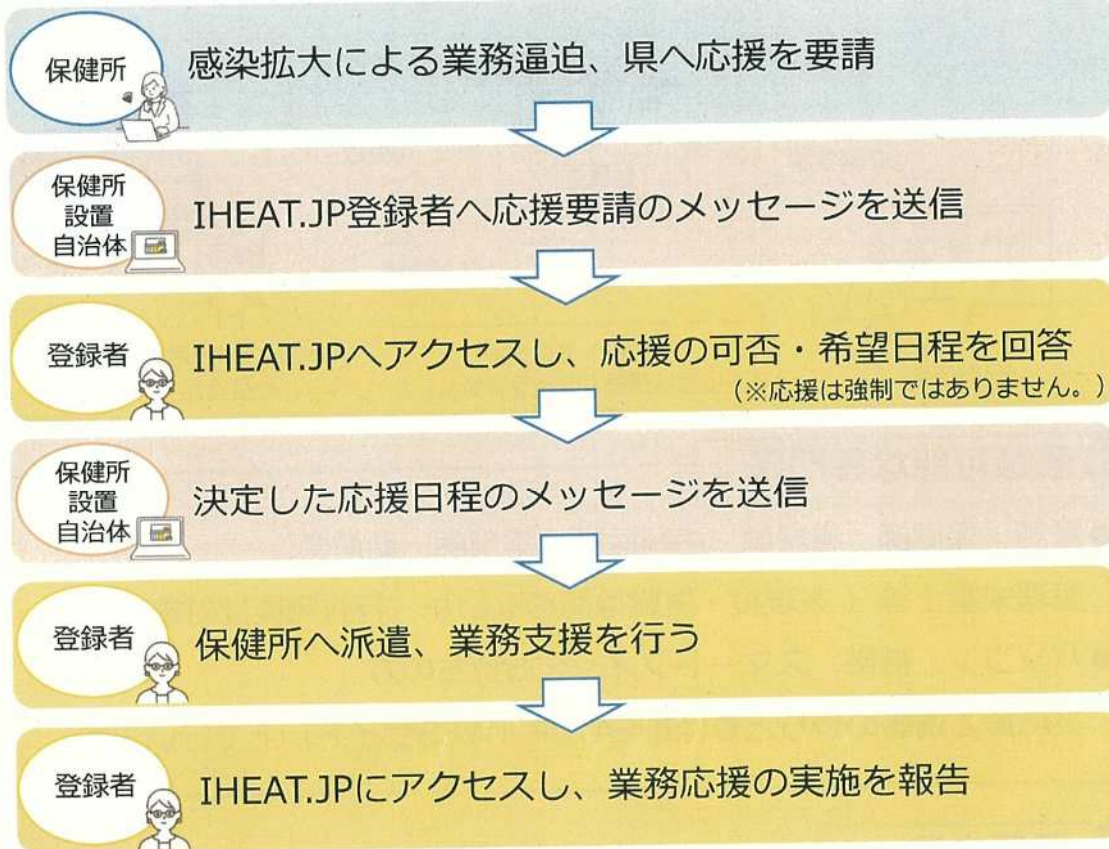
↑電子申請QRコード

4 業務内容

- 感染症のまん延等の健康危機に対応するための保健所業務
 - ・積極的疫学調査
 - ・電話相談等
 - ・その他感染症対応
- 保健所通常業務（感染症対応等で通常業務従事者が不足した場合）
 - ・健康づくり
 - ・精神保健
 - ・難病対策
 - 等

5 活動の流れ

例：新型コロナウイルス感染症のまん延



6 研修

- IHEAT.JP登録者向けの研修を予定しています。
 - ・感染症の基本的知識や対策に関する研修
 - ・実践型訓練（保健所業務形式での訓練）

※研修内容は変更となる場合があります。

問合せ先：沖縄県保健医療介護部 地域保健課 感染症対策班（TEL：098-866-2215）